

U-35

Under 35 Architects exhibition 2024

35歳以下の若手建築家による建築の展覧会 (2024)

出展者募集のご案内

Participation Overview

「Under 35 Architects exhibition 35歳以下の若手建築家による建築の展覧会」の第15回目の開催にあたり、今年も出展者を一般公募いたします。若手建築家としてこれからの活躍を期待される35歳以下の出展候補者を募り、2024年秋に開催致します。

本展では、これからの活躍が期待される若手建築家に発表の機会を与え、これからの建築の可能性を提示し、多くの人に向けた展示・発表を行うことを目的としています。

そして、展覧会より優秀な展示作品を1点審査選出し、Under 35 Architects exhibition 2024 Gold Medalと、これから世界での活躍が期待できる若手建築家を1名選出し、Toyo Ito Prize 伊東賞を授与致します。

募集の詳細は下記に記載いたします。皆さまからのご応募をお待ちしております。

※ 日程や会場等は仮の予定です。都合により変更することがございますのでご了承ください。

AAF (Art and Architect Festa) is pleased to officially announce the Call for Entries for the 15th annual exhibition, "Under 35 Architects exhibition" that will be held in Autumn 2024. We encourage new generation of Architects to contribute for the future. Thus, all under-35 Architects are given opportunity to participate in this exhibition.

In this exhibition, young architects are given the opportunity to measure their abilities and express their ideas for the future architecture to the society.

One outstanding work during the exhibition will be selected for the "U-35 Gold Medal", and We will select young architects who are expected to play an active role in the world and will be awarded the "Toyo Ito Prize".

We are looking forward for your application. Please find applications detail in the following.

※ Venue and Schedules are tentative.

Please note that there may be some changes in circumstances.

募集要項 Requirements

- ・ [募集要項 Application Guidelines \(PDF\)](#)
- ・ [開催概要 Outline \(PDF\)](#)
- ・ [応募用紙 Entry Form \(PDF\)](#)

※Only available in JAPANESE.

【応募資格】

1. 1988年4月生まれ以降の方。2024年3月末日時点で、35歳以下の独立した建築家。
2. 原則として、大学・大学院（博士課程を除く）企業、建築設計事務所の組織に所属せず、独立した設計活動を行っている建築家（応募者本人が設計事務所の開設者や管理建築士もしくは、創業者や主宰者といたします）。
3. 個人・パートナー・グループの別は問いません（ただし、パートナー・グループの場合は、代表者を必ず含むものとし、全員が上記の条件を満たすこと）。※応募後の変更は認められません。

【Eligibility】

1. Those born in April 1988 or later. Applicant must be 35 years old or younger, as of March 31st 2024.
2. Applicant must be independent and does not belong to any institution or organization, such as College/University (except for PhDs/Doctorate Degrees) , or Architectural Firm (except for the founder or representative) .
3. Application may be individual or Group (as long as each member qualifies stated conditions)

【応募方法】

必要事項を記入した応募用紙①②③（ウェブサイト <http://u35.aaf.ac/> よりダウンロード）と、応募要項 P8 の署名ページ（複数名で応募される場合は人数分必要）、およびポートフォリオ（A4 サイズ PDF ファイル / 最大 10 枚）を添付の上、下記、E メールアドレスまでお送りください。 info@aaf.ac

※ Eメールの件名に **"U-35 2024 出展応募「氏名」"** とご記載ください。

【Submission】

- ・ Entry Form①②③（download from <http://u35.aaf.ac/>）
 - ・ Application Guidelines P7 Signature page (If multiple people apply, the number of people is required)
 - ・ Portfolio (A4 Size / PDF / maximum of 10 pages)
- Please attach the submitting materials and send to info@aaf.ac

※ Please indicate "U-35 2024 Entry <Name>" in the Title.

【募集期間】

2023年10月20日（金）～ 2024年1月26日（金）18:00（Eメール必着）

【公平性をきたす為、期限厳守といたします】

【Submission Period】

October 20, 2023 (Friday) ~ January 26, 2024 (Friday) no later than 18:00 JST

【選出基準】

展覧会に向けての公募は、これまでの約7組全てを公募で募るのではなく、公募（自薦）、指名（他薦）の中から選出するプログラムへと変更している。公募はこれまで通り応募者の中から選考により2-3組程度を選出する。指名は、アワードを選考するひと世代上の建築家8名と建築史家2名の10名のうち、当年審査委員長を担う建築家・史家を除く9名がそれぞれ1組づつ推薦。この9組の指名枠から、2-3組程度を選出する。そしてシード権（希望者のみ）により出展する、前年度のゴールドメダル授賞者1組、隔年で伊東賞受賞者1組（偶数年）を含み、計7組を当年の審査委員長が選出することとする。

※ 出展者募集の変更は、2017年10月21日に、アワードを選考する出展者よりひと世代上の建築家8名と建築史家2名の10名が出席した「10会議」で決定された内容。（2018年・展覧会図録に掲載）

※ 上記の変更目的は、展覧会の質の向上のため、受賞経験者と公募枠による自薦と指名枠による他薦を含む、複層した出展者らにこの建築の展覧会を位置づけてもらおうと期待をするものである。

※ 指名（他薦）による推薦は、下記10名の建築家・建築史家により選考されます。

五十嵐太郎、倉方俊輔、芦澤竜一、五十嵐淳、谷尻誠、
永山祐子、平田晃久、平沼孝啓、藤本壮介、吉村靖孝

※ シード権保有者は、年度によって異なる。（ゴールドメダル賞／伊東賞）

【審査方法】

審査員 永山祐子氏による書類審査（履歴書・ポートフォリオ）にて選考の上、必要に応じ面接審査を行い出展者の選出を行います。

【Evaluation Process】

All entries (CVs, Portfolios) will be evaluated by the appointed Jury, Architect, Yuko Nagayama.

We might contact some of the applicants for further interview, if necessary.

永山祐子（ながやま・ゆうこ） 建築家



1975年東京生まれ。1998年昭和女子大学生活美学科卒業。1998年青木淳建築計画事務所勤務。2002年永山祐子建築設計設立。主な仕事、「LOUIS VUITTON 京都大丸店」「丘のある家」「豊島横尾館」「女神の森セントラルガーデン」「ドバイ国際博覧会日本館」「JINS PARK」「東急歌舞伎町タワー」など。

【選出数】(11/12 修正)

定めはありませんが、会場規模・構成上、全ての出展者計 7 組程度の選出を行います。

(内訳：公募による選出 2-4 組程度、指名による選出 2-4 組程度、シード権による選出 1 組)

【Exhibitor Number】

Expecting for 5 to 7 sets of Architects depending on the final venue layout.

【シード権による出展者】(11/12 加筆)

U-35 2023 Gold Medal (U35 ゴールドメダル賞) : Aleksandra Kovaleva+佐藤敬

【Exhibition Grants】

U-35 2023 Gold Medal Award winner , Aleksandra Kovaleva+Kei Sato

【出展料】

無償 (主催者負担)

【Exhibition Fee】

No charge on facility / venue / participation

【出展条件】

出展作品の制作費、説明会 (現地)、搬入・搬出、ギャラリー・トーク、シンポジウム時の旅費、その他展示に要する費用は出展者のご負担となりますので、予めご了承ください。また、開催スケジュールに基づき、出展者説明会・座談会、シンポジウム、ギャラリートーク、搬入搬出日等、**全日程出席できることが必須**となります。

【Conditions】

Each exhibitor is responsible for all production cost, installation, dismantling, loading and unloading, transportation, accommodation and other necessary costs and expenses. In addition, it is essential to be able to attend all schedules, such as exhibitor briefing session, roundtable discussion, symposium, gallery talk, carry-in and carry out date, etc., based on the holding schedule.

【特典】

1. 本展開催中には、約 1 万人の方々が登場され、一般者を含む多くの方々へ発表する舞台となる。
2. シンポジウムにゲストとしてご登壇される建築家へ、思想や作品が認知される。
3. 建築界における関係者とのゼネコンや組織設計事務所、メーカーや学生等世代を超えた交流が生まれる。

【Priviledge】

1. Maximize your great exposure during the exhibition. Exhibition expects and welcome about 10,000 visitors from different places and fields.
2. Opportunity to reveal your potentials and get recognized by well-known architect/s in the symposium.
3. Chance to have intuitive network and multiple connections beyond generations in the related fields.

【賞】

1点 35歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2024 ゴールドメダル賞

※ 毎年（略称名：ゴールドメダル賞）

1点 伊東賞

※今後、世界での活躍が期待できる若手建築家を1名選出し、Toyo Ito Prize を授与します。

【Prize】

1 Under 35 Architects exhibition 2024 GOLD MEDAL

※ every year (Abbrev. GOLD MEDAL)

1 Toyo Ito Prize

※ biennial / even years (Abbrev. ITO PRIZE)

ゴールドメダル賞

1. 賞状（シンポジウムにご登壇される、ひと世代上の建築家一同より連名にて）
2. 副賞（展示会場・設置の後、ゴールドメダルが授与されます）
3. 翌年・出展候補者としてのシード権（希望者のみ）

GOLD MEDAL AWARD

1. Certificate (signed by all guest architects)
2. Supplementary Prize (Gold Medal, handed after the exhibition)
3. Grant for exhibition candidate for succeeding year (Applicants only)

伊東賞

1. 賞状（建築家・伊東豊雄氏直筆サイン入り）
2. 副賞（展示会場・設置の後、伊東豊雄氏デザインのトロフィーが授与されます）
3. 翌年・出展候補者としてのシード権（希望者のみ）

TOYO ITO PRIZE

1. Certificate (signed by Toyo Ito)
2. Supplementary Prize (Toyo Ito's design trophy and signed "KU" ALESSI plate will be awarded, handed after the exhibition.)
3. Grant for exhibition candidate for succeeding year (Applicants only)

【出展作品の取り扱い】

1. 出展作品は、規定の期間内に展覧会場（うめきた SHIP ホール）に各自が責任を持って搬入・搬出・展示してください。なお、搬入・搬出・展示作業中の事故等に関しては、主催者は責任を負いません。
2. 作品の展示にあたっては、施設の職員と協議し、施設の使用条件を厳守してください。
3. 展覧会会期中の作品警備や取り扱いには万全の注意を払いますが、万が一、災害や不慮の事故により作品が損傷した場合、主催者は責任を負いません。
4. 出展作品の著作権は出展者に帰属しますが、主催者が行う作品の撮影、模写、印刷及び広報に関する写真、情報提供についてはそれを許諾することを条件とします。
5. 出展候補者決定後、並びに展覧会の準備期間中、もしくは展示期間中に、開催スケジュールに従い、提出期限を越え実施に支障を生じた場合は、出展の中止について予告なく協議することがございます。予めご了承ください。

[Handling of exhibited works]

1. Please take responsibility for bringing in, taking out, and displaying the exhibited works at the exhibition hall (Umekita SHIP Hall) within the specified period. The organizer is not responsible for accidents during loading / unloading / exhibition work.
2. When exhibiting your work, please consult with the staff of the facility and strictly observe the conditions of use of the facility.
3. We will take all possible precautions to guard and handle the works during the exhibition period, but the organizer will not be held responsible if the works are damaged due to a disaster or accident.
4. The copyright of the exhibited work belongs to the exhibitor, but it is related to the photography, copying, printing and public relations of the work performed by the organizer. Photographs and information provided are subject to permission.
5. After the exhibition candidates are decided, and during the exhibition preparation period or exhibition period, if the submission deadline is exceeded and the implementation is hindered according to the holding schedule, we may discuss the cancellation of the exhibition without notice. increase. Please note.

【事前注意事項】

※重要（応募前に必ずお読みください）**応募時、署名し提出してください。**

1. 出展作品は、規定の期間内に展覧会場（うめきたシップホール）に各自が責任を持って搬入・搬出・展示してください。なお、搬入・搬出・展示作業中の事故等に関しては、主催者は責任を負いません。
2. 作品の展示にあたっては、施設の職員と協議し、施設の使用条件を厳守してください。
3. 展覧会会期中の作品警備や取り扱いには万全の注意を払いますが、万が一、災害や不慮の事故により作品が損傷した場合、主催者は責任を負いません。
4. 出展作品の著作権は出展者に帰属しますが、主催者が行う作品の撮影、模写、印刷及び広報に関する写真、情報提供についてはそれを許諾することを条件とします。
5. 出展候補者決定後、並びに展覧会の準備期間中、もしくは展示期間中に、開催スケジュールに従っていただきますが、提出期限を守らなかったり実施に支障を生じた場合は、出展の取り消しについて予告なく協議の上、通知することがございます。予めご了承ください。
6. 【指名（他薦）】・【公募（自薦）】者共、特にご推薦を受けてご応募される際は、開催日程を予めご確認の上、各日程を確保いただきました上でご承諾いただきますよう重ねてお願いいたします。（出展者説明会をはじめ、定められた全日程参加を条件といたします。）各日程は、出展者の映像や図録への収録等も含め、関係者を含め公的に発表いたします。
7. また、全ての出展候補者に選定後、パートナー様の変更や他の応募者を追加することはできません。予めご確認の上ご応募いただきますよう、お願い申し上げます。
8. 展覧会は、出展者7組の皆さまが主体の展覧会です。毎年開催を継続できておりますのも、ご出展者様の自主性と意欲的なご厚意により継続的な開催を重ねてきました。ご出展者様の盛り上がり、秋の開催へ大きな影響を与えていきます。各出展者様による広報や告知に関する計画を、何卒、【事前】にご予定いただき、会期に盛り上がりや注目度が高まりますようご協力をお願いいたします。
9. 事務局を担います AAF は、あくまでも本展のプログラムや企画などを事前に仕組みをつくっておりますが、大変恐縮ながらご出展者様用のアシスタントではありません。あくまでも主体は出展者様でありますことを事前にご承知おきください。また出展候補者となられました以降、事務局 AAF 側に直接、お聞きいただくことはもちろん可能ですが、出展者様同士の交流も深まると思いますので毎年、シード権で出展されます前年度受賞者の方を中心にご相談をいただきますようお願い申し上げます。
10. 本展は出展建築家1人による個展ではございません。あくまでもグループ展であることを念頭に置き、各展示エリアに隣接されます方同士でご配慮いただき、展示計画の整合性や事前の打合せをいただきますよう、お願い申し上げます。

11. また本展は、商業目的とした展示会ではありません。どうか出展者エリアを含め、本展会場内での配布のチラシやカード、名刺等の設置はなさないよう、お願いいたします。もし掲載や設置をされますと掲載枚数、掲載時間により課金請求されます（もちろん常廊され、来場者への積極的なご説明や直接の名刺交換をなさることなどはご自由に行ってください）。
12. また出展候補者が決定しました時点でお知らせする出展者様によるギャラリートークには、必ず出席してください。日程は、出展者様が一同に集まる最初の日（出展者説明会）に、発表・決定いたします。内容はレクチャー形式によるものです。各出展者様にてノート PC をご持参の上、開催時に会場（ギャラリートーク特設会場）内で設置のケーブルなどの状態をご確認いただき、事前に動作確認をいただきますよう、お願い申し上げます。聞き手の方や協働の構造家の方等を当日にご登壇いただくことは構いませんが、ウェブやチラシなどの告知物では、その旨を掲載することができません。あくまでご出展者様と展示内容を主体としてお話をされますよう、重ねてお願い申し上げます。
13. 各期日をお願いをしております提出データにつきましては、図録に掲載する出展者ページのデータ作成のご案内と、提出データの形式について要領書を出展候補者決定の通知と共に送ります。できるだけ出展者様のご意向に沿いますが、主催者による責任編集とさせていただきます。（事実確認はいたしますが、提出後デザイン変更等の誌面変更は不可）また、画像はクレジットやキャプション表示の要らないものをご用意ください。
14. 出展者説明会にて決定させていただく各出展者様の決定・展示エリア内に、どのように作品を展示されるか、展示構成図を平面図 1/20、展開図 1/20、及び仕様書（仕上げ、素材）をお送りください。
※出展候補者になられた際に、添付にて本設の図面一式を PDF にて送らせております。
15. またこれに合わせて会場全体模型（1/50）に挿入するため、1/50 模型をご提出いただきます（毎年会期中に、展覧会場全体の模型（1/50）を設置しております）。期限までにご自身の「展示エリア内の模型」を 1/50 のサイズで、主催者の住所（下記記載）までご郵送いただきますよう、お願い申し上げます。なお、輸送中に破損する恐れのないように梱包いただきますよう、ご注意ください。

※上記の内容を厳守いたします。

____年 ____月 ____日 (直筆署名) _____ 印

【応募・問合せ先】

特定非営利活動法人（NPO 法人）[®]AAF アートアンドアーキテクトフェスタ
〒550-0015 大阪市西区南堀江 2 丁目 9 番 14 号 4 階 E メール info@aaf.ac

※ ご質問、お問合せは上記 E メールにてお問合せください。

※ 電話によるお問合せは基本的にお受けできません。あしからずご了承ください。

※ 詳細はウェブをご覧ください。 <http://u35.aaf.ac/>

【Contact Us】

Non-Profit Organization (NPO) Art and Architect Festa (AAF)

2-9-14 MinamiHorie, Nishiku, Osaka, Japan 550-0015

E-mail info@aaf.ac ※ Please direct all inquiries via E-mail in English or Japanese.